

コンメディア・デッラルテ

ワークショップ

●コンメディア・デッラルテって何?●

「コンメディア・デッラルテ」とは16世紀頃イタリアで生まれ、その後18世紀頃にかけてヨーロッパで流行し、現在もなお各地で上演され続けている イタリア伝統仮面劇 です。



コンメディア・デッラルテは、俳優達が典型的なキャラクターをユーモラスに演じ、典型的な状況設定をベースに即興的に物語を展開してゆきます。又観客を楽しませるために様々な手段を使い、演技は誇張され、やがて独特の笑いのテクニックも編み出されていきました。時にパントマイムやジャグリング、アクロバットなどの身体表現も交えて演じられました。又女性が演劇をすることがあり得なかった時代に、女優を舞台上に登場させたことも特筆に値します。職業俳優集団の最も古い形態とも言われています。

コンメディア・デッラルテは、発祥の地のイタリアのみならず、ヨーロッパ各地で幅広い層に受け入れられ、イギリスのシェイクスピアやフランスのモリエールなどの劇作家にも大きな影響を与えました。

コンメディア・デッラルテの登場人物は、それぞれ特有の名前を持ち、性格・服装・仮面・演技スタイルなどに典型的な特徴を備えています。例えば、「パンタローネ」はあご髭を生やした年寄りの商人で、偉そうな態度を取るがだまされやすく好色。「カピターノ」は軍人で、戦いの自慢話ばかりするが臆病者、といった具合です。こういったキャラクター群は、ストック・キャラクターと呼ばれます。ストック・キャラクターから選んだ幾つかの登場人物を俳優達が演じ、不倫、嫉妬、老いの悩みや滑稽さ、恋愛等を題材とする典型的なシチュエーションでの物語を、即興的に展開してゆきます。

今回は世界的に活躍しているイタリア伝統仮面劇俳優 Angelo Crotti氏が、コンメディア・デッラルテについての知識や演技方法を実演等交え解り易く説明し、中世イタリア・ベネチアを中心に活躍した劇作家、カルロゴルドー二代表作「二人の主人を一度に持つ」の名場面である、召使いアルレッキーノが届けようと思った手紙がお尻にくっついてしまって探したり、腹が減っているところで蠅を捕まえていかにも美味しそうに食べたりする所等をテキストに参加者全員で仮面を付け即興演技を体験します。

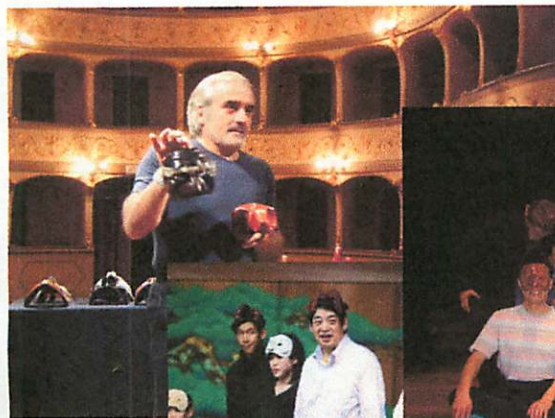
日時 2月13日(日) 13:00~17:00

場所 スタジオヴァンシス : 大阪市浪速区大国 1-11-2 ヴァンシス難波南 2 階

料金 5,000円 (地下鉄大国町駅5番出口より南へ徒歩4分 1階エノキ屋酒店)



アンジェロ クロッチェ
講師 Angelo Crotti (イタリア伝統仮面劇俳優)
ナビゲーター 小笠原 匡 (能楽師和泉流狂言方)



●お問合せ●

アトリエ オガ.

TEL/FAX 06-6942-1577

E-mail: atelier_oga@yahoo.co.jp

http://www.atelier-oga.com/